

8. 令和2年度大分県高等学校新人ハンドボール競技大会実施要項

- 1 主 催 大分県高等学校体育連盟
- 2 期 日 令和 2 年 11 月 7 日 (土) 9 : 30 ~
8 日 (日) 9 : 30 ~
- 3 場 所 県立大分鶴崎高校多目的競技場 1日目(女子) ・2日目(男女)
県立大分舞鶴高校多目的競技場 1日目(男子) ・2日目(男女)
- 4 競技規則 令和2年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則による。
競技時間は、25-10-25とする。
(延長の場合は決勝戦は正規。他は第一延長。決しない場合は7M T Sとする。)
(リーグ戦の場合は、延長なし。勝ち点により順位を決定する。詳細は別途提示する。)
- 5 競技種目 各校チーム対抗戦とする。
- 6 競技方法 予選リーグ、決勝トーナメントとする。
(参加チームが5チーム以下の場合はリーグ戦で実施する場合がある。)
- 7 参加資格 「令和2年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。
- 8 参加制限 (1) チームの構成人員は、役員3名以内、選手14名、合計17名以内とする。
(2) 役員3名とは、監督及びチーム役員2名とする。(引率責任者を含む。)
(教職員以外の監督・コーチは、学校長が認め、障害・賠償責任保険に加入している者。)
(3) 上記の17名については、令和2年度(公財)日本ハンドボール協会に登録済の者に限る。
- 9 参加申込 (1) 期 限 令和 2 年 1 0 月 1 6 日 (金) 必着
(2) 方 法 申込用紙は高体連ホームページから入手し、下記により期限内に申し込む。
ア. 様式により男女を別紙で作成し、1部印刷・捺印して下記あてに郵送する。
イ. 承認を得た申込電子データはメールで送信する(ファイル名:競技/学校名/監督名)
(3) 大会参加に関しては、本人及び保護者の参加同意書を提出すること。
(4) 参加する学校は選手・監督の体調記録表及び行動履歴表(別紙様式)を作成すること。
(5) 宛 先 〒870-0133 大分市大字葛木509番地 鶴崎工業高等学校内
専門委員長 井上 喜美雄 あて
メールアドレス inoue-kimio@oen.ed.jp <データ受信期間:10月16日 正午必着 >
- 10 参加負担金 選手(補欠を含むエントリー)1人、加盟校6000円・非加盟校10000円。大会当日の受付で納入する。
- 11 出場権の獲得 男女とも1~3位に全国高等学校ハンドボール選抜大会九州地区予選大会大分県予選のシード権を与える。
- 12 組合抽選 (1) 第2回専門委員会 令和2年10月19日(月) 10:00~ 鶴崎工業高校多目的競技場
(2) 今年度県高校総体の成績により、シード制を採用し、専門委員で抽選を行う。
- 13 連絡事項 (1) ユニフォームは、CP・GKそれぞれ同色でないものを2着以上(計4色以上)用意すること。
(2) 試合球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
(3) 両面テープのみ使用可。(松ヤニ、スプレーの使用は禁止。)
(4) 参加する役員・選手は(公財)日本ハンドボール協会の登録証を持参すること。
(5) 外部指導者がベンチ入りする場合は、高体連発行の「外部指導者証」を携行すること。
- 14 感染症等の対策 (1) 感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。
(2) 競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。
(3) 今大会は、無観客(部員のみ)で開催する。

感染症等の対策に関する留意事項について

ハンドボール競技専門部

1 全競技共通事項

- (1) 生徒の参加については、参加同意書を提出すること。
- (2) 参加する学校は、選手・監督の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること
- (3) 競技専門部は、競技役員等、来場者の体調管理表及び行動履歴表（別紙様式）を作成すること。
- (4) 発熱等の症状がある場合は、参加を見合わせる。こと。（当日の体調急変を含む）
- (5) 参加者は、マスク着用（息苦しさを感じた時は外す）、咳エチケット、こまめな手洗いなど、基本的な感染症対策を徹底すること。
- (6) 競技会場各所に手指消毒薬を、トイレ等には手洗い用石鹸を準備すること。
- (7) 大会は、無観客を原則とする。
- (8) 密閉を避けるため、定期的に会場の換気を行う。
- (9) 密集を避けるため、人が集まる場面では1～2メートル程度あけさせる。更衣室等の利用に当たっては短時間の利用とし一斉に利用しない。
- (10) 密接を避けるため、握手やハイタッチなど身体的接触をしない。近距離での会話や発声をしない。
- (11) 各専門部が作成する実施要項及びプログラム等に「感染症等の対策に関する留意事項」を明記すること、
- (12) 感染防止対策を講じていても、県内の感染状況等に鑑み、急遽、大会中止や延期となる場合がある。

2 ハンドボール競技における3密（密閉、密接、密集）の回避対策

【大会本部】

- ・主催者で消毒液を用意し、会場内に設置する。（別紙会場レイアウト）
- ・会場内のトイレに液体せっけん消毒液を設置する。
- ・競技会場には、選手・顧問・スタッフ・保護者・競技役員のみ入場できる。
- ・体育館内の審判控室、更衣室（女子会場）等は、定期的に換気します。
- ・試合終了後、蜜にならないように選手、役員、保護者等を先に退出させ十分に換気します。
- ・選手更衣室：男子会場は原則使用禁止。女子会場は利用時間や利用人数を制限します。
- ・試合間の時間を1時間確保して換気、消毒を徹底して行います。
- ・競技中の味方同士、競技終了後でのハイタッチなどは禁止します。
- ・ベンチに集合する際（試合前、タイムアウト、ハーフタイム、給水時間）、マスクを付けていない人との距離をできるだけ2m保つこと（その他の選手はマスクを着）。
- ・試合関係者（役員、審判、補助員、保護者）等は、常時マスクを装着すること。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定める。

(試合終了後は、速やかに次のチームと入れ替わる)。

- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、保護者の導線を区分する。
- ・観客席が設けられない会場もあるので、ソーシャルディスタンスを保つよう指示します。
- ・ゴミは、各学校・個人で持ち帰ること。
- ・ベンチは、使用した学校で消毒する。
- ・ボールなどの共有物は、本部で消毒をする。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備する。

【 選手・役員・保護者等 】

《密閉》

- ・体育館内の審判控室、更衣室（女子会場）等は、こまめな換気を行うので協力すること。
- ・選手更衣室：男子会場は原則使用禁止。女子会場は利用時間や利用人数を制限する場合もあるので指示されたことを遵守すること。
- ・試合終了後、蜜にならないように選手、役員、保護者等を先に退出させ十分な換気をする。
- ・試合間の時間を1時間確保して換気、消毒を徹底して行う。

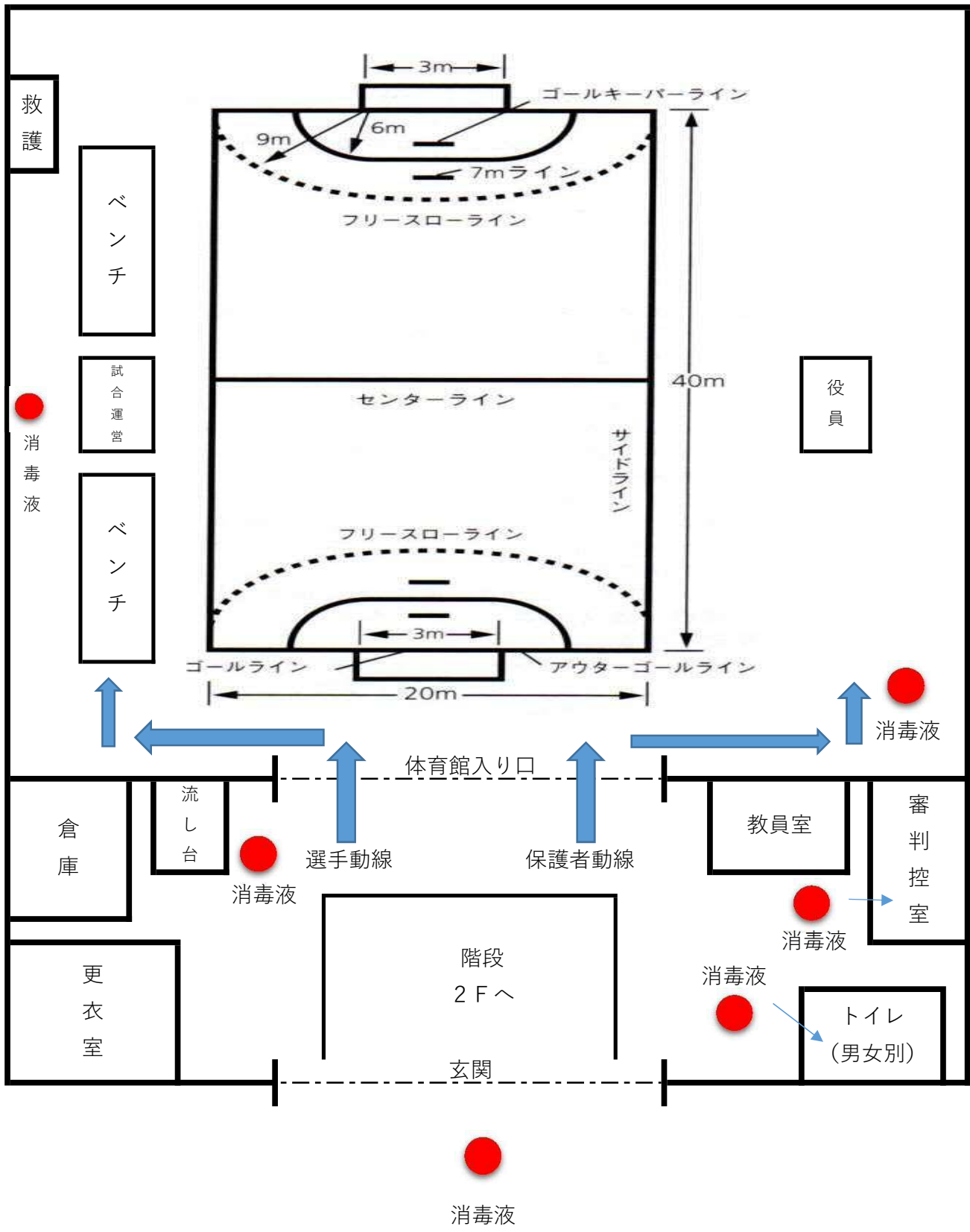
《密接》

- ・近距離での会話や発声が必要な場合は、飛沫を飛ばさないようマスクを装着すること。
- ・試合関係者（選手、役員、審判、補助員、保護者）等はマスクを装着すること。
- ・ベンチに集合する場合（試合前、タイムアウト、ハーフタイム、給水時間）、マスクを付けていない競技者は人との距離をできるだけ2m保つこと（その他の選手はマスクを着）
- ・競技中の味方同士、競技終了後でのハイタッチなどは避けること。
- ・ベンチは、使用した学校で消毒すること。
- ・飲料水は、コップなどで共有せず、個人で準備すること。

《密集》

- ・競技役員、補助員等の座席、観客席は、できるだけ2mの距離を保つこと。
- ・会場内の人数を減らすために、試合の順序等により、会場への入場時間を定めているので注意すること。試合終了後は、速やかに次のチームと入れ替わること。
- ・会場内で人との接触を減らすために、選手、役員、観客等の導線を区分しているので注意すること。
- ・観客席が設けられない会場もあり、入場を制限する場合もあるので注意すること。

大分鶴崎高校 多目的競技場 会場図



大分舞鶴高校 多目的競技場 会場図

